

平成 22 年 7 月 15 日
港湾空港局物流振興課
国際事業担当ライン

北九州港 レムチャバン港 姉妹港提携 20 周年記念訪問団
副市長表敬について

概 要 北九州港とタイ王国レムチャバン港は 1991 年に姉妹港締結を行って以来、2 年に 1 度姉妹港会議を開催しているが、今年度は 10 回目の節目の年となること、また 2011 年で姉妹港提携 20 周年を迎えるため、それを記念し副市長表敬を行うもの。

日 時 平成 22 年 7 月 22 日（木） 10:30～10:50

場 所 本庁舎 5 階 第 1 応接室

表敬者

- (1) Mr.Chalermkeat Salakham, Managing Director, Laem Chabang Port
(タイ・レムチャバン港管理局 局長)
- (2) Mr. Ittichai Supankoon, RTN., Deputy Managing Director
(タイ・レムチャバン港管理局 副局長)
- (3) Mrs.Arporn Tantiveiakul, Director of Finanacal Division
(タイ・レムチャバン港 財政課長)
- (4) Mrs.Kanjana Keaetong, Director of Legal and Property Proceeds Division
(タイ・レムチャバン港 管財課長)
- (5) Mr.Tienchai Makthiengtrong, Assistant Director, Planning Division
(タイ・レムチャバン港 計画課長補佐)

対応者	副市長	志賀 幸弘
	港湾空港局長	中富 美津男
	港湾空港局理事	中崎 剛
	港湾空港局営業担当部長	中野 好生

次 第

- ・副市長歓迎挨拶
- ・レムチャバン港局長挨拶
- ・意見交換
- ・記念品交換（予定）
- ・記念撮影

来北スケジュール

7 月 22 日（木）	7 月 23 日（金）
8:00 福岡空港着	10:00 姉妹港会議
10:30 副市長表敬	
午後 市内視察	

【問い合わせ先】港湾空港局物流振興課 担当：棚村、佐々木 TEL：093(321)5931

<レムチャバン港について>

タイ王国の国際貿易港として 1991 年 1 月にオープン。来年 1 月には開港 20 周年を迎える。本市との姉妹港提携は、開港直後の 1991 年 7 月に締結され、その後、姉妹港会議や、研修員の相互派遣を行っている。

(1) レムチャバン港のコンテナ取扱量総数 (2008 年): 5,133,930 TEU

(2) レムチャバン港と北九州港との貨物取扱状況

貨物取扱量 (2009 年)	314,205 トン
主な取扱品目	輸出 : 化学薬品、自動車部品、非鉄金属 輸入 : 化学薬品、自動車部品、染料・塗料・合成樹脂、その他化学工業品
コンテナ取扱量 (2008 年)	14,141 TEU

<姉妹港会議について>

1991 年 11 月以来、両都市が交互に開催地となり隔年で開催。局長級以上が出席し、両港の現状や、今後の交流内容について協議を行っている。

(1) 両港の取り決め事項

港湾施設利用料金減免

北九州港 両港を結ぶ定期コンテナ船について、岸壁使用料とガントリークレーンの使用料を 20% 減免

レムチャバン港 . . . 6,000 G T を越える本船に対し、入港料を 4 パーツ / G T 減免

研修生の派遣

毎年交互に研修生の派遣を実施 . . . レムチャバン港からの受入れ 19 名 (9 回)

北九州港からの派遣 13 名 (7 回)

<その他の交流>

レムチャバン港開港周年式典への参加

【 92 年 (1 周年) 97 年 (5 周年) 01 年 (10 周年) 08 年 (17 周年) 】

北九州港周年事業への参加

【 02 年 (姉妹港締結 10 周年) 09 年 (開港 120 周年) 】

レムチャバン港サッカーチーム来北【 92 年 】

ポートセールスミッションの派遣【 93 年 】